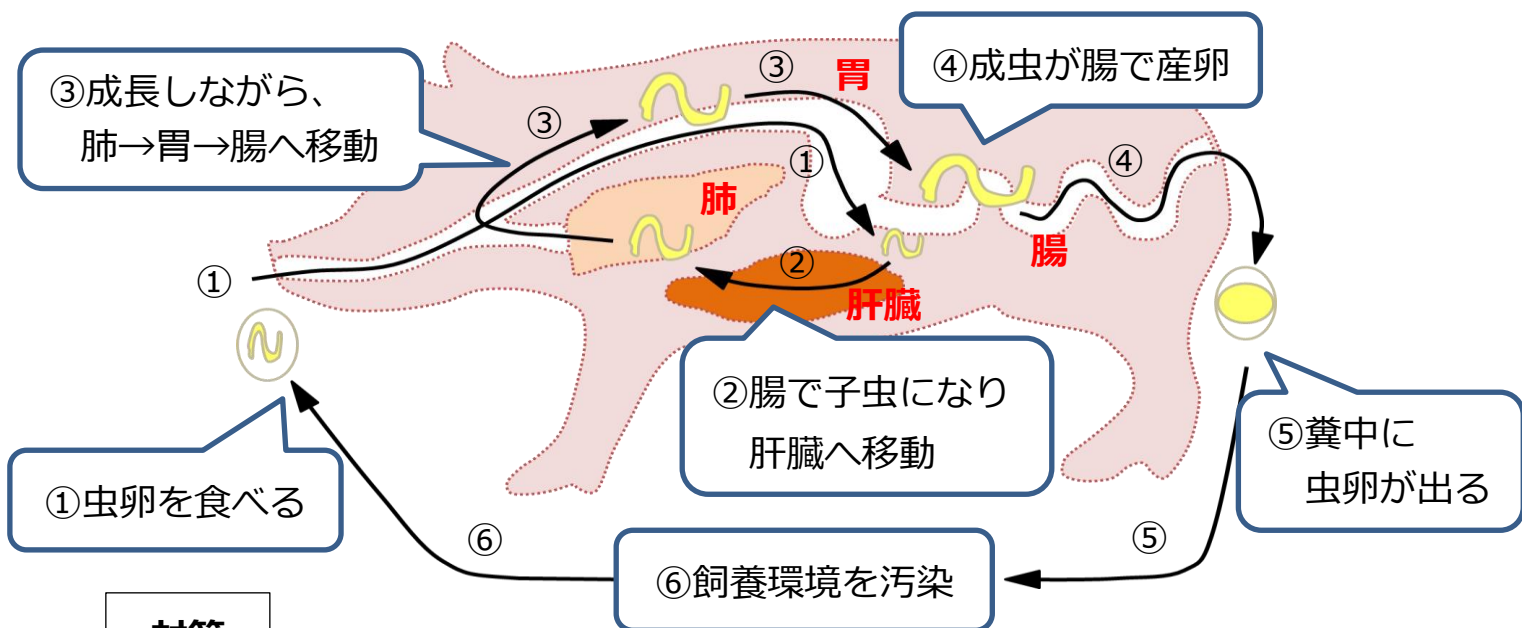
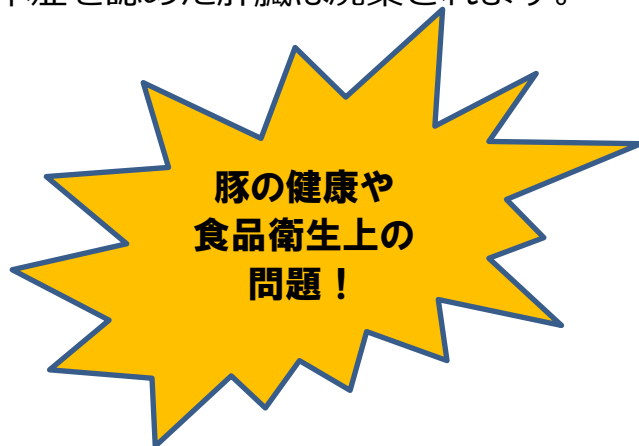


コラム 寄生虫性肝炎について

平成30年11月発行 第2号

寄生虫性肝炎は、主に豚回虫（ぶたかいちゅう）という寄生虫が肝臓に炎症を起こして白斑を作る病気です。回虫という名前は、この寄生虫が豚の体内を「回り」ながら育つことからつけられました（下図）。本症を認めた肝臓は廃棄されます。



対策

(1) 環境管理～虫卵の除去～

除糞、豚舎の清掃・消毒、長靴の消毒等が有効とされています。

(2) 飼養管理～駆虫薬の投与～

繁殖豚、子豚、肥育豚への適切な駆虫薬の投与が有効とされています。

山形県庄内食肉衛生検査所（データ還元担当）

TEL 0234-45-1285 FAX 0234-42-3850